



切さを部下や入ってくる人に伝えていきます。

継続は力なり、信は力なりです。私も、続けていく大

かいを自分なりに見つけた結果です。

天職というものは、永年続けてみて結果的についてくる

と意識を持つことが必要だと思います。

の人は、体力的、精神的にも続けていくという、信念

卓食系という言葉が、流行っているからなのかはわか

らないですが、非力な人が増えていくらしいです。今

と云います。

人生を振り返った時に、会社員であれば、新卒で入社

していることです。

て、私が2番目に長く続けられていることが、FCCで働

誰にでも、長く続けられるものが、ひとつはあるもの

たのは、ラジエーだけです。

私も、中学生の頃からラジエーを始めて、20年になり

ます。興味というか、一度始めたが虜になって、今現

在も継続中です。自分の人生の中でも、ここまで続い

ています。

『サトル主任の初志貫徹日誌』より

FCCブログ - FCC施工員の

継続は力なり

トップページから全てのブログにアクセス

検索

FCC ゴキブリ駆除

気になった方は

様々なエントリが投稿されています。

以外にもFCCホームページには多くのブログ

FCCニューズに掲載しているブログの記事

1ヶ月からFCCブログをチェック!

ることを目指していますから。

この部分でも、その、普通の会社以上の社員達にな

お子ちゃまと一緒にです。子供に諭す様に短気な私が

きないから、当然クツとカインジターになります

、2~3割の社員はまだこちらの指導を理解で

こちらの話している事が、理解できないと何も始ま

社は机上理論だけでは進みません。

、普通の会社とは性質が異なります。だから当

か書けないとか、大人になってモソソカ見るとか

でも、読書は当社に来て始めてとか、小学校の漢字

美です。

し、他社に負けない物もいっぱい持っているのも事

や学力や感性がすべてではない。良い奴らばかりだ

社員は私にないものを沢山持っている。人間は知性

これでは絶対良い会社にはならない。だから色んな

ことが理解出来る様に、読書やったり、研修やった

りして、感性や人間性を少しずつ磨く努力をしてい

ます。

怒る事は良くない！私は未熟だからまだまだです。

でも、優しく言ったとして、このあたりが理解不能

だと、受け取り側は一緒です。絶対外で愚痴に発展

する。なんか社長分かんねえ〜、って。

怒る事は良くない！私は未熟だからまだまだです。



これからが怖い食中毒

私達は毎日欠かさず食事をとる事、これは私達が生活していく上で必要不可欠なことです。その食事に

そもそも私達の体は、多少の食中毒菌や有毒物が入っても、大丈夫なつくりになっています。

しかし、食物の腐敗などで食中毒菌が増殖してしまったり、一定量を超えた大量の有毒物質などが口から入ってしまうと、体の耐性の限界を超えてしまい、下痢、腹痛、嘔吐等の症状を

食中毒についてはこれまで何度かご紹介致しましたが、今回は食中毒を予防する上での基本の6つのポイントを改めてご紹介させていただきます。

①買い物をする時

- ・肉、魚、野菜などの生鮮食品は出来るだけ新鮮なものを選びましょう。消費期限のあるものは必ず確認するようにしましょう。
- ・購入したら、肉汁や魚などの水分が漏れ、他の食品に付かないように、それぞれ別のビニール袋などに分けましょう。

②食べ物を保存するときは

- ・冷凍や冷蔵庫などの温度管理が必要なものは、持ち帰ったらすぐ保存しましょう。
- ・冷蔵庫、冷凍庫の詰めすぎは冷却効率を悪くするので注意。7割程度にしておくといいでしょう。
- ・冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫はマイナス15℃以下が温度の目安です。但し、低温でも細菌が死滅する訳ではないので、早めに使い切るようにしましょう。

③料理を始める前に

- ・必ず手を洗いましょう。
- ・キッチンにゴミがあったら捨てましょう。
- ・タオルやふきんは清潔なものを使いましょう。
- ・包丁、まな板、ふきん、たわし、スポンジなどは使った後はすぐに洗剤と流水で洗いましょう。漂白剤に一晩つけ込むのも効果的です。洗った後、熱湯をかけたり、煮沸し消毒するとより効果的です。

④料理をするときは

- ・調理の前に、キッチンを点検。タオルやふきんは乾いた清潔なものへ交換し、手を洗いましょう。
- ・調理前、調理後の食品は室温に長く放置しないこと。(0-157は室温だと15~20分で2倍に増えます)

⑤食事をするときは

- ・食卓につく前に、まず手を洗いましょう。
- ・盛りつけは清潔な手で清潔な器具を使用し、清潔な食器に盛り付けましょう。
- ・温かい料理は常に65℃以上に、冷やして食べる料理はいつも10℃以下が目安です。

⑥食べ物が余ったときは

- ・残った食器を扱う前にも手を洗い、清潔な器具と皿を使って保存して下さい。
- ・残った食品は、速く冷えるように浅い容器に小分けしましょう。
- ・時間が経ちすぎた物は思い切って捨てましょう。

食中毒は、以前は夏に集中して発生していましたが、最近では1年を通して発生がみられるようになっている上、ここ3、4年は発生件数が急増しています。

日頃の予防対策が食中毒の予防にも繋がりますのでしっかりと対策を行いましょう。



このあたりなんです。ウエットな感じが無い。今日

もそうですが、会議なんかでも一生懸命伝えます。

さっき叱って書き直したか、感情が入って怒るこ

ともあります。

「了解です。」の一言。紙めんなよ(笑)って思っ

と、業務伝達の返信は「了解しました。」でOK

です。か、直接話しが出来ないケースで、メールで

社員のために一生懸命書く時があります。その時も

「了解です。」の一言。紙めんなよ(笑)って思っ

と、業務伝達の返信は「了解しました。」でOK

FCC News

2010年6月号 No.0076



Index

FCCブログ

これからが怖い食中毒

チョウバエ対策

アンケート結果発表

季節のムシ暦 (31)

株式会社FCC



〒251-0043

神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32

Tel 0466-31-3164

Fax 0466-31-3174

URL <http://www.fccsystem.co.jp>

E-mail info@fccsystem.co.jp

【深く静かに蔓延するヒゼンダニ】

この地球上に住む動物で、その占める割合の高いのが、「昆虫類」である。人間は、この虫の群れに囲まれて生存しているのだ。虫の中には、人にとつて優しいものと、とても厄介なものがある。春から夏へとこの「悪ムシ」のひとつに、「ヒゼンダニ」という、微小なムシが居る。

このムシは、小さな所帯や一般家庭で、あまり話題にならない。ところが、このムシは「疥癬(カイセン)」と云う、皮膚病の原因虫なのである。その昔、軍隊と云う集団生活の場で、この「疥癬」が、しばしば集団発生をしていたと云う。ところが、近頃では、高齢者の多い福祉施設や病院などで、根強く集団発生を繰り返しているとも云う。

疥癬(カイセン)とは、カイセン虫(ヒゼンダニ)と云う「ダニ」の一種が人の皮膚の最も外側の「角層内」に寄生するために発する、激しい痒み(かゆみ)の皮膚病で、人から人につる感染症(伝染病)である。

これが、深く静かに蔓延するのは、肌と肌の密接な接触で感染するため、性行為感染症とされてきたため、密やかに受け継がれているからとも云う。ヒゼンダニとは、ダニの仲間で、体長0.25〜0.4ミリの微小なダニである。このダニは、卵から孵化すると、幼虫から若虫となり、脱皮を繰り返して成虫となる。

雌(メス)は、交尾後、人の皮膚の最外層の角層(垢となって落ちる部分)の中に、横穴を掘りながら卵を産み続ける。この横穴を「カイセントネル」と云い、カイセンに特有な症状のひとつである。このトンネルの長さは、掘り始めてからの時間や掘り進む速さにもよるが、数ミリから数センチである。

ヒゼンダニの体表面での移動速度は、1分間に12ミリから30ミリと比較的速く、皮内の穿孔速度は、1日に0.5〜5ミリである。メス成虫は、殆んどこのトンネル内に住み、1日に2〜3個、30日以上も卵を産み続ける。産みつけた卵から、3〜4日で孵化し幼虫となる。

幼虫は、若虫をへて成虫になるが、卵を産むまでの一世代の長さは、通常、10日〜14日である。カイセントネルが出来る部位は、手首の間接から先の手のひら、指間部、指などが主で、全体の65%はこの部分に出来ると云われている。

このように、ヒゼンダニは、人の皮膚の上で生活するが、これが、人から離れた場合にどうなるのか。ダニが、人体から脱落した場合の生存日数は、その環境条件に大きく影響されるが、室温12℃で、多湿条件では14日、25℃で湿度90%下では3日間、湿度が30%になると2日間であった。

なお、50℃で多湿下では、10分間と非常に短かった。高温には弱いダニである。また、体表面での生存日数は、乾燥条件下で2〜3週間(卵は4〜6日)、多湿条件下では、6〜8週間(卵は2〜4週間)と長く、梅雨期の害虫だ。

カイセンの症状と対策

カイセンは、ヒゼンダニによる皮膚病であるが、その症状は二種に大別されている。その一つは、普通のカイセンであって、他の一つが重症型で、ノールウェイカイセン(角化型カイセン)である。前者の場合、人体に寄生したダニ数は、一人当たり数10頭から1000頭程度であるが、後者では、100万〜200万頭と云われている。後者の場合、人から剥がれ落ちた皮膚片、落屑にダニが多数付着して、感染源となるので、厄介である。

カイセンは、感染してから約1ヶ月の無症状の潜伏期間において発症する。症状の特徴の一つは、「激しい痒み」で、ことに夜間に強い。

今日、問題なのは、介護を要する高齢者の施設や病院などでの多発である。これは、発症の因子としては、高齢による全身衰弱、誤診による副腎皮質ホルモン剤の多量長期投与などである。

ここにも、「化学物質依存」の弊害が見られる。今、必要なことは、「生活の場」の見直しである。カイセンの大流行は、「30年周期説」があって、これは、戦争の周期に似ると云う。



【写真説明】カイセンの原因虫のヒゼンダニ、今密やかに増え続けている。

これからの時期は「チョウバエ」に注意!

皆さんは厨房や水回りなどで小さいハエを見たことありませんか?これから湿気や気温が高くなる時期なので小さいハエに悩まされる方も多くなると思われます。

小さいハエと云うと色々な種類のハエがいますが、中でもチョウバエという種類のハエが、飲食店などで見られる事が多いのではないのでしょうか。チョウバエは体長1〜4mmほどのハエを逆にしたような形をしています。チョウバエは室内に侵入すると、洗面台や流し台の水回りの部分にあるガラス窓や壁にとまる習性があります。

体は灰黒色で、体表には毛が密生しています。チョウバエの中で最も普通に見られる種がホシチョウバエとオオチョウバエで、後者は近年日本に侵入してきた外来種になります。

幼虫は不潔な場所で繁殖し大発生する為、病原体を伝播する可能性が高い害虫です。また、幼虫が人の泌尿生殖器、消化器、気道、眼瞼(がんけん)などに寄生し、ハエ症を引き起こす事もあります。チョウバエは浄化槽や排水施設の汚泥(スカム)が発生源となるため、屋内で発生・繁殖する事が多い害虫です。屋内でチョウバエが発生している場合は、トイレや排水溝、浴槽の底、浄化槽、下水溝などから発生場所を探し、対策を行うことが重要です。

またFCCで行っているチョウバエ駆除は、1:まず最初に排水が循環しない部分やグリーストラップや水溜り等の発生源を徹底調査します。2:弊社ではIGR成長抑制ホルモンの剤を使用し、発生源に投入及び散布します。このIGR剤はチョウバエ幼虫の生理に対して作用し、機能をかく乱する化合物です。表皮の形成を阻害し、幼虫を成虫にさせない為の薬剤です。この薬剤で幼虫の段階で駆除し、発生・繁殖を未然に防ぎます。3:成虫の発生が著しい箇所には、殺虫剤を空間噴霧し成虫の駆除を同時に行います。

- 〈幼虫対策〉1:発生原因を取り除く。幼虫は5mmほどで細長く、黒い体色をしています。チョウバエの幼虫は汚泥(スカム)の中に潜り、生活しています。側溝の壁面や溝のフタ裏、排水溝のヌメリ、浴槽の底などに付着した汚泥にも生息している場合が多いので、幼虫対策には、汚泥を徹底的に取り除き、清掃を行うことが最も重要になります。2:幼虫を駆除。簡単に駆除を行う方法として、排水溝などに熱湯を注ぎ込む方法があります。また、塩素系の漂白剤等をお湯で希釈してから流すと、より効果的に幼虫を駆除する事が出来ます。

この様に徹底した施工で駆除いたしますので、お困りでしたらぜひご用命下さい。チョウバエそのものは水に対して非常に弱く、熱湯をかけるだけでも死滅しますが、汚泥(スカム)などが残ったままだと完全駆除は難しくなります。発生源となっている排水溝周りの汚れは徹底的に清掃し、チョウバエそのものが発生しにくい環境づくりをする事が大切です。

アンケートにご協力頂き、ありがとうございました!

2010年4月〜5月14日にアンケート調査を実施致しました。ご協力頂き、ありがとうございます。(38件回答)

今回実施させて頂きましたアンケートの結果は、社内で厳粛に受け止め、お客様がご不満に思われている点は改善し、ご満足頂いている点は更にご満足して頂ける様に邁進して参ります。

- ①お伺いした施工員の挨拶・表情はいかがでしたか? 大変明るい 19件(49%) 明るい 16件(43%) 普通 3件(8%)
- ②お伺いした施工員の服装・身だしなみはいかがでしたか? 大変好感が持てる 14件(35%) 好感が持てる 15件(41%) 普通 9件(24%)

- ④FCCシステムの駆除効果・害虫発生時の対応にご満足いただいておりますか? 大変満足 19件(51%) 満足 14件(35%) 普通 5件(14%)

また、紙面ではお伝えしきれませんが、他にも様々なご意見を頂戴致しました。皆様から頂戴致しました貴重なご意見は、今後、システムの充実やFCCニュースなどに随時反映させて頂きます。

この度は、アンケート調査にご協力頂き、ありがとうございました。ご意見・ご感想は随時受け付けておりますので、お気軽にご連絡下さいませ。

